がん相談教育ネットワーク事業 がん相談の基礎演習 2025 年度 募集要項

はじめに

■がん相談教育ネットワーク事業とは

がん相談教育ネットワーク事業 [Cancer Counseling Training Network Program (通称「**CCTNP**」)] は、がん相談に携わる医療者を育成することを目的とした、がん相談の知識やスキルを学ぶための研修を提供する事業です。がん相談に従事する医療従事者、また今後がん相談に従事することが見込まれる医療従事者等、より多くの方々に研修の機会を提供することで、がん医療全体の質向上に貢献することを目指しています。本事業は下記の5団体が協働し運営しています。

協働団体:

- ・公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター
- ・一般社団法人日本がん看護学会
- ・公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会
- 一般社団法人日本がん相談研究会
- ・国立研究開発法人国立がん研究センター

事業運営資金:

「がん患者支援の推進に対する医療者への教育プロジェクト」

日本癌治療学会/ファイザー 公募型 医学教育プロジェクトの助成(2023年1月~2025年12月)

■開催背景

2008 年度以降、国立がん研究センター主催のもと、「がん相談支援センター相談員基礎研修(3)(以下「基礎研修(3)」)」が毎年開催されてきました。この研修は厚生労働省より指定を受けたがん診療連携拠点病院等(以下「国指定拠点病院」※)に於いてがん相談に従事する相談員を主な対象としており、この研修を通じて相談員が基礎的な知識および技術を得ることで、相談支援機能の充実と相談対応の質の担保・向上を目指しています。しかし、定員の兼ね合いで基礎研修(3)を受講できない方(国指定拠点病院に所属する現任相談員以外の医療従事者、国指定拠点病院以外でがん相談に従事する相談員や、その他がん診療に携わる医療従事者等)が毎年一定数生じている状況が長年の課題となっていました。その状況を改善するため、

従来の基礎研修(3)と同一プログラム(テキスト・講義動画・事例)を用いた演習を、CCTNPで実施し、より多くの方に受講の機会を提供できるようになりました。(「がん相談教育ネットワーク事業 がん相談の基礎演習(以下、CCTNP基礎演習)」)

※がん診療連携拠点病院等とは、全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、厚生労働大臣が指定した施設です。2025 年現在、全国に計 463 箇所指定されています。(都道府県がん診療連携拠点病院 51 箇所、地域がん診療連携拠点病院 352 箇所、特定領域がん診療連携拠点病院 1 箇所、地域がん診療病院 59 箇所)

がん診療連携拠点病院等一覧表(厚生労働省 HP にて公開)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou iryou/kenkou/gan/gan byoin.html

2025 年度 CCTNP 基礎演習の概要は以下のとおりです。

募集要項

■開催日時・形式

開催日:2025年9月6日(土)~7日(日)

開催時間:両日 9:30~16:30

開催形式:オンライン(Zoom)

■募集人数:84名

■受講対象:

以下、1~3の全てを満たす方

- 1. がん患者・家族等を支援する業務に携わり医療・福祉関係の資格を有する医療従事者(看護師、MSW、 心理士、薬剤師等。所属部署は問いませんが、がん患者や家族からの治療、症状、療養生活等に関する相 談を受けている方を対象にします。)
- 2. 国立がん研究センター主催の「がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)」を終了し、受講証書の交付を受けている方
- 3. 研修終了後のアンケートにご協力いただける方 ※過去に国立がん研究センターによる基礎研修(3)を修了された方も、申込ができます。

■受講料:

会員 13,200 円 (税込) 内訳: 12,000 円 (税抜) +税 10% (1,200 円)

一般 24,200 円 (税込) 内訳: 22,000 円 (税抜) +税 10% (2,200 円)

※会員とは、日本がん看護学会、日本医療ソーシャルワーカー協会、日本がん相談研究会の3団体の会員の ことです。

※受講料お支払い後に会員であることが確認できなかった場合、一般価格との差額をお支払いいただきます。

■申込期間:

会員:2025年6月16日(月)00:00から2025年6月20日(金)23:59まで

一般: 2025年6月23日(月)10:00から2025年7月6日(日)23:59まで

※定員に達しましたら締め切らせていただきます。

■プログラム

1日目(9月6日)予定	
1. オリエンテーション	講師紹介、目的・学習目標の確認
2. 講義	がん相談支援センターの誕生の背景 がん専門相談員の役割、10 の原則、コアバリューズ コミュニケーションスキル、がんを抱えて暮らす人の理解
3. グループワーク	事例 1 (子宮頸がん)を視聴し、からだ・こころ・くらしの観点に基づく対象理解、相談ニーズ・相談の目標等を抽出
4. 全体共有・振り返り	

2日目(9月7日)予定		
1. 講義	がん患者の家族に起こること	
	家族への支援、多職種連携	
2. グループワーク	事例 2 (大腸がん)を視聴し、対象理解、相談ニーズ、相談の目標、支援計	
	画を立案、支援計画を反映した電話相談対応にチャレンジ	
3. 全体共有・振り返り		

■講師(敬称略)

品田 雄市 (東京医科大学八王子医療センター)

橋本 久美子(聖路加国際病院)

■ファシリテーター

調整中

■CCTNP 基礎演習の位置づけ:

がん診療連携拠点病院等の指定要件における位置付け

2025 年 5 月 30 日現在「CCTNP 基礎演習」は、国指定拠点病院の指定要件を満たす研修としては扱われません。

※ただし、指定要件に関わらず、相談員向けの演習を受講したい方や過去に受講経験がある場合の復習に 利用したい方には、有用な受講機会になると考えております。

各種資格認定制度における CCTNP 基礎演習の位置づけ

- ・ 受講証書は「がん看護分野 | 等での資格認定更新等でご使用ください。
- ・ 「認定医療ソーシャルワーカー」の資格取得・更新のポイント申請中です。
- ・「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の新規申請時に必要な申請資格(基礎研修(3)に準ずる研修)として扱うことができます。再受講や講師(グループファシリテーター含む)として参加する場合、認定要件として必要となる「研修・学会への参加実績」として扱うことができます。
- ・国立がん研究センター主催の「相談員指導者等スキルアップ研修~情報から始まるがん相談支援~(2日間プログラム)」を受講するための前提条件として基礎研修(3)が含まれていますが、その条件を満たしたもの(基礎研修(3)に準ずる研修を受講済み)として扱うことができます。

■学習内容:

1. 目的

相談員に求められる基本姿勢と役割を理解し、相談者個々のニーズに沿った相談支援を行うために必要 な知識・スキル・態度を学ぶ

2. 学習目標

- 1) がん相談支援センターやがん専門相談員に求められる5つの基本姿勢を理解する
- 2) からだ・こころ・くらしの観点から包括的に対象理解を深める重要性を認める
- 3) 知識・予測・意図をもとにコミュニケーションスキルを活用する意義を認める
- 4) 主訴だけでなく真のニーズが潜在することを意識した相談対応の重要性に気づく
- 5) 基本姿勢、対象理解、アセスメント等の知識を適用し、相談者主体の支援計画を検討する
- 6) 支援計画を反映した電話相談対応にチャレンジし、気づき・課題を見出す
- 7) 相談者の想いを叶えるための院内外との連携における留意点について、自らの見解を示す

3. 参考資料 (P.7 「■そのほかの学習」を参照):

「がん専門相談員のための学習の手引き~実践に役立つエッセンス~(第4版)」

2025年1月に新刊が出版されました。

書籍は、全国の書店や書店でご購入いただけます。

■お申込方法:

教育研修管理システムの「研修申込>2025 年度がん相談教育ネットワーク事業がん相談の基礎演習」よりお申し込みください。https://learning.ganjoho.jp/rpv/

※お申込完了後、教育研修管理システムに登録されたメールアドレスに受付完了の通知メールが届きます。 数日経ってもメールが届かない場合には問い合わせ先へご連絡ください。

■お支払い方法:

支払い方法はクレジット払い、もしくは銀行振込(あおぞら銀行)からお選びいただけます。

※領収書をご入用の方は、決済完了通知に連絡方法を記載しておりますので、ご確認の上事務局までご連絡 ください。発行時期は支払い月から約2か月後となります。

■受講決定方法:

受講料のお支払いをもって正式に受講確定となります。

申込期間中かつ申込日から5日以内にお支払いが確認できない場合は、キャンセルさせていただきますので ご注意ください。

お支払い手続き完了後、受講決定通知が登録されたメールアドレス宛に自動送信されます。数日経っても受 講決定通知が届かない場合はご連絡ください。

お支払いまで時間を要する場合は、事務局までメールにてご相談ください。

■お申し込みにあたっての注意事項:

- 1. お申し込みおよび受講料のお支払いは必ず期限内にお願いいたします。
- 2. 個人情報の取り扱いについて

本研修の事務局を担当する公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターが、申込者の相談員研修受講履歴や教育研修管理システムに登録されているユーザー情報を確認いたします。ご同意いただける方のみ、お申し込みください。

※当法人の個人情報取扱いに関する記載はこちらになります。ご確認ください。

https://www.phrf.jp/privacy/p_education

3. キャンセルについて

お支払い後はいかなる理由がありましても返金はいたしません。

お申し込みをキャンセルされる場合や受講を辞退される場合は、速やかに問い合わせ先までご連絡ください。

■受講証書:

受講証書は、事務局が指定した全日程の出席(全時間)をもって発行となります。

受講証書は 2025 年 11 月末までの発行を予定しております。

受講証書には申込時点でユーザー登録されている情報(氏名)が反映されます。申込期限後にユーザー登録 情報に変更があった場合や、変更が予定されている場合には、速やかに問い合わせ先までご連絡をお願いい たします。

■事前課題・事後アンケート(意識・知識):

CCTNP 基礎演習では、事前課題および事後にアンケート(知識・意識)を行っていただきます。 課題の取り組みは教育研修管理システムから行っていただきます。 それぞれの期日までに取り組んでいただき演習にご参加ください。

【1.事前課題①:講義動画の視聴】

1.1.1110/GG H1473/E1 > Delies	
内容	講義動画 4 種の視聴
	【必須】①相談支援 I 、②相談支援 II
	【任意】③コミュニケーションスキル、④家族が「がん」になったとき
視聴方法	教育研修管理システム内の CCTNP がん相談の基礎演習ページ
	→「CCTNP がん相談の基礎演習事前課題(講義動画)」より視聴可
期限	2025年8月29日(金)
注意点	・動画視聴後必ず「終了」ボタンを押し「進捗率 100%」としてください
	・既に視聴されたことがある皆様も、復習としてご覧ください

【2.事前課題②:事例視聴および演習ワークシート課題】

内容	事例 1 と事例 2 を視聴し、逐語録を見ながらワークシートの【演習 0】		
	~【演習 2】までそれぞれ記入する		
事例視聴・	教育研修管理システム内の CCTNP がん相談の基礎演習ページ		
逐語録の入手方法	→「CCTNP がん相談の基礎演習事前課題(事例視聴・ワークシート)」内		
	の「事例1・事例2事例視聴」をご覧ください。逐語録もダウンロードでき		
	ます。		
ワークシートの	→「CCTNP がん相談の基礎演習事前課題(事例視聴・ワークシート)」内		
入手方法	の「事例1・事例2ワークシート」にて、ワークシートをダウンロードでき		
	ます		
入力後のワークシート	ワークシートのタイトルを以下のように修正し当日使用するパソコンに保存		
タイトル修正	してください。 →「氏名.docx」		

【3.演習当日】

日程 2025年9月6日(土)~2025年9月7日(日)	3程
-------------------------------------	----

注意点	開催 1 週間前までに当日のご案内を、教育研修管理システムよりいたしま
	す。

【4. 知識アンケートの提出】

回答方法	教育研修管理システム内の CCTNP がん相談の基礎演習ページ →「CCTNP がん相談の基礎演習知識アンケート」より回答
期間	2025年9月14日(日)~2025年10月14日(火)
	※演習終了から1週間後に取り組む
注意点	30 分間の時間設定がされています。

【5. 意識アンケートの提出】

回答方法	教育研修管理システム内の CCTNP がん相談の基礎演習ページ →「CCTNP がん相談の基礎演習意識アンケート」より回答
期間	2025年10月6日(月)~2025年10月14(火)
	※演習終了から1ヶ月後に取り組む
注意点	期間内に行ってください。

■その他の学習

【1:子宮頸がん・大腸がんに関する学習】

子宮頸がんと大腸がんの事例を扱います。症状などの基礎知識、検査、治療、療養等について、国立がん研究センターが運営する「がん情報サービス」を演習当日までに必ずご一読ください。

子宮頸	【必須】	がん情報サービスHOME > 病名から探す > 子宮頸がん		
がん	【任意】	日本婦人科腫瘍学会編集(2023):患者さんとご家族のための子宮頸		
		がん・子宮体がん・卵巣がん治療ガイドライン 第 3 版		
大腸	【必須】	がん情報サービスHOME >病名から探す > 大腸がん		
がん	【任意】	大腸癌研究会編集(2022):患者さんのための大腸癌治療ガイドライ		
		ン 2022年版 第 4 版		

【2:学習の手引き(任意)】

がん専門相談員のための学習の手引き~実践に役立つエッセンス~ (第4版)

第Ⅱ部 第1章	がん相談支援センターでの相談とは	P48~53
第Ⅱ部第2章	がん専門相談員に求められる姿勢	P54~64
第Ⅱ部第3章	相談支援のプロセス	P65~68
第Ⅱ部 第4章	相談支援場面でのコミュニケーション	P69~78
第Ⅱ部 第5章	対象理解、アセスメント、支援	P79~87

■当日の持ち物:

演習当日は、以下のものをご準備ください。

- ・事前課題①②の逐語録を印刷したもの
- ・事前課題で取り組んだワークシート (別紙を含む) の電子データおよび印刷物 (データは当日使用するパソコン内に保存)
- ・事務局から配布された資料 (受講決定後郵送)
- ・患者向け診療ガイドライン(任意)

■オンライン研修参加にあたっての準備:

研修環境について

- 1. 安定した通信環境(有線 LAN や Wi-Fi)を確保してください。
- 2. 集中して受講できるよう会議室や個室等を確保してください。
 ※同じ施設から複数名参加される場合は、必ず別室から参加してください。(グループワーク中に、隣のグループの音声が入り、グループワークの妨げになることを防ぐため)
- 3. トラブル時の対処法について、WEB 会議システムや PC 操作に慣れた方に事前に確認してください。 また、必要時に協力が得られるように、事前に手配をお願いします。

必要物品

1. オンライン会議システム(Zoom)および Microsoft office をインストールした PC(参加者毎に 1 台) ※画面共有しながら WORD ファイルを編集し、チャットで送受信をします。また、グループメンバーの表情も確認していただきたく、スマートフォンやタブレットは不可とします。

※研修当日までに、**使用するパソコン**の Windows や Zoom を必ず**アップデート**してください。

2. ヘッドセットマイク(必須)

※PC内蔵のマイクでは機械音やノイズの発生・音声を拾わない等のトラブルが多発しているため、不可とします。

3. Web カメラ (PC 内蔵でも可)

■お問い合わせ先

がん相談教育ネットワーク事業事務局

(公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター内)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-1-7

※テレワーク体制のため、電話対応が難しい場合がございます。

お問い合わせはできるだけメールにてお願いいたします。

E-mail: cctnp@csp.or.jp

Tel: 070-1591-8722 (平日 $10:00\sim12:00$ 、 $13:00\sim16:00$)